

編集後記

今年の夏は酷暑の夏であり、そして、一風変わった夏でした。

梅雨は異例の速さで明け、「観測史上最高気温」「最高気温更新」などという言葉が報道を賑わせましたし、台風もこれまでの常識では考えられない進路をとるなど異例づくめの夏であり、これが地球温暖化の影響か否かについては議論の余地があるかと思われませんが、それでも地球環境の変動が、いよいよ我々の実生活に影響を及ぼし始めたのではないかと、そんな怖さを感じる夏であったのではないかと思います。

そのような中でJAMSTECでは、今般、「地球温暖化対策実行計画」を制定し、この計画に則って温室効果ガスの排出を抑制していくことを決めました。

巻頭の理事長のご挨拶にもありますとおり、2016年11月に発効したパリ協定では、「世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をする」という目標を掲げておりますが、我々も真摯にこの目標に向き合い、地道な努力をしていかなければならないものと考えており、これからも種々の環境配慮活動に取り組み、この報告書を通じて皆様にそのご報告が出来たらと思っております。

さて、今回の報告書の特集では、海底広域研究船「かいめい」をご紹介します。「かいめい」はDPSなど高度な機能を有したJAMSTECが誇る最新鋭の研究船です。どうぞ本報告書で「かいめい」のその高度な機能の一端に触れていただき、一般公開が開催される際には、是非「かいめい」までお越しください。そして、その雄姿を実際にご覧いただきたく存じます。

最後になりましたが、本報告書の作成に当たりましてご協力を賜りました関係各位にこの場をお借りして御礼申し上げます。また、忌憚のないご感想をお寄せいただければ幸いです。

2018年9月 安全・環境報告書編集担当

■本報告書に関するご意見・ご感想をお寄せください■

本報告書に関するご意見をホームページ内にて承っております。

次回作成の参考といたく、率直なご意見・ご感想を頂戴できましたら幸いです。

国立研究開発法人海洋研究開発機構

公式ホームページURL：<http://www.jamstec.go.jp/>

安全・環境報告書掲載ページURL：

<http://www.jamstec.go.jp/j/about/environmental/report.html>

お問合せ先

〒237-0061 神奈川県横須賀市夏島町2番地15

国立研究開発法人海洋研究開発機構 安全・環境管理室

電話046-866-3811（代表）、ファックス046-867-9105

E-Mail：ankan-report@jamstec.go.jp